



玉川村立
玉川第一小学校

自ら取り組み、心豊かでたくましい子ども



令和3年1月28日
No.27
文責:校長 酒井

学校だより

玉一っ子通信



冬も体力（なわとび・スケート）

1月もあっという間に下旬となり、2月はもう目の前です。
先日のやや多めの雪には驚かされましたが、日曜日にもかかわらず、用務員さんや教頭先生が駐車場を、学校の近くの方が通学路の雪かきをしてくださいました。翌日の朝も、安心して登校した子ども達です。地域の方に早速お礼に何うと、

「元気な子どもたちの声を聞くと嬉しいんだわね。通る子、通る子を**自分の孫だ**と思ってます。そういえば、今年は**歩く子が多くなり**ましたね。」

と、優しい声をかけていただきました。

1月の中旬、5・6年がスケート教室に出かけました。県内でも限られる**貴重な施設**を利用しない手はないと、10年前より始めた体育の授業ですが、昨年度実施できなかったことが響き、慣れるまでに一苦労の子ども達でした。しかし、そこはやっぱり子ども、しばらくすると感覚をつかみ、自由時間は思い思いに、**雪国ならではのスポーツ**を時間ぎりぎりまで楽しみました。けがをしてしまった児童もいて、反省も残りましたが、指導方法や安全対策を再確認し、次年度も実施したいと考えています。

2月早々には、**なわとび記録会**が予定されています。残念ながら感染症対策の関係で、保護者の皆様の参観はご遠慮いただくこととなりましたが、それでも、子ども達はやる気満々です。毎朝、休み時間、昼休みと、我先とばかり校庭に飛び出しては練習に取り組んでします。週末には1回もできなかった二重跳びが、**週明けは10回以上もできるようになった子**もいて、休み中の保護者の皆さんの励ましが間違いなく力になっています。



様々なバトンが引き継がれます。

3学期は新年度に向けての準備期間。中学校や一つ上の学年に向けての心構えを持つ期間です。先日は、6年生の代表者から在校生へ、みどりの少年団の引き継ぎが行われましたし、新鼓笛隊に丁寧にアドバイスする姿が見られました。少しずつですが、確実にバトンは引き継がれています。



<頼みましたよ>



<そう、そんな感じ!>

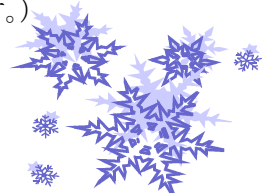
<ようこそ松山先生> (4年生の社会、5年生の家庭科と算数を担当します。)

松山 絢子 (あやこ) 先生

現住所 石川郡石川町在住 (出身)
特技 マラソン
血液型 O型

<一言自己PR>

子ども達の笑顔と元気に力をもらっています。頑張りますので、宜しくお願いします。



<寒い朝の大発見!>



<すごいすごい見て!>

登校途中に**1年生3人組**を見かけました。最近はどんなに寒くてもきちんと歩いて登校する子ども達です。賑やかな声が聞こえてきます。何ごとかと近づくと…。

「見てみて、変な形ができてる。」

「校長先生、これって**けっしょう**でしょ!？」

「こっちにもあるよ、あっちにも、いっぱいある。」

中村池の前の歩道にできた、アスファルト一面の**氷の芸術**に大騒ぎ。さすがに、高学年の子ども達から、はぐれてゆっくりと歩いているだけのことはあります。様々なものが目にとまるのでしょう。

寒い朝の大発見!1年生なのに、**結晶**という言葉を知っていたことにも驚いた校長でした。